



# 新年のご挨拶

## 生長の家総裁 谷口雅宣 先生



編集 発行人  
各務洋行

発行所  
生長の家奈良県教化部  
〒639-1016  
大和郡山南城南町2番35号  
電話(0743)53-0518番  
FAX (0743)54-5210番  
相愛会専用☎(0743)54-6284  
白鳩会専用☎(0743)53-4608  
青年会専用☎(0743)54-0284  
地方講師会☎(0743)53-0550  
栄える会☎(0743)54-0510  
印刷：生長の家奈良県教化部

皆さん、明けましておめでと  
うございます。  
この新しい年、2018年を、  
皆さんと共に健康でつつがなく  
迎えられることを祈さまに心か  
ら感謝申し上げます。有り難う  
ございます。

昨年、私たちは「新しい文  
明」の基礎を作るための3カ年  
計画」をスタートさせました。  
「新しい文明」とは、自然の繁栄  
が人間の繁栄と幸福であるよう  
な生き方であり、そんな生き方  
を支え、拡大する力となる信仰  
や哲学、科学技術、経済、政治の

皆さん、明けましておめでと  
うございます。  
この新しい年、2018年を、  
皆さんと共に健康でつつがなく  
迎えられることを祈さまに心か  
ら感謝申し上げます。有り難う  
ございます。

昨年、私たちは「新しい文  
明」の基礎を作るための3カ年  
計画」をスタートさせました。  
「新しい文明」とは、自然の繁栄  
が人間の繁栄と幸福であるよう  
な生き方であり、そんな生き方  
を支え、拡大する力となる信仰  
や哲学、科学技術、経済、政治の

- ① ノーミート、低炭素の食生活
- ② 省資源、低炭素の生活法
- ③ 自然重視、低炭素の表現活動

また、本年からは、この3つ  
のライフスタイルをより具体的、  
組織的に展開していくために、  
次の3つの活動を推進すること  
を決定しました。

- ① S N I オールガニック野菜部
- ② S N I 自転車部
- ③ S N I クラフト倶楽部

これらの3つの名前で分か  
りのように、私たちはこれから  
日常生活の中で、有機野菜を  
作り、自転車に乗り、日用品を  
自分で製作するようなライフス  
タイルに転換していくことを目  
指しているのです。

また、本年からは、この3つ  
のライフスタイルをより具体的、  
組織的に展開していくために、  
次の3つの活動を推進すること  
を決定しました。

- ① S N I オールガニック野菜部
- ② S N I 自転車部
- ③ S N I クラフト倶楽部

これらの3つの名前で分か  
りのように、私たちはこれから  
日常生活の中で、有機野菜を  
作り、自転車に乗り、日用品を  
自分で製作するようなライフス  
タイルに転換していくことを目  
指しているのです。

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

皆さん、これ  
は「時代錯誤」の  
生き方でしょう  
か？  
いいえ、決し  
てそうではあり  
ません。これは、  
自然と人間との  
一体感を取りも  
どすための古いけれど、新し  
いライフスタイルです。

18世紀の産業革命に始まる  
“古い文明”では、科学技術は  
一般に「自然からどれだけ奪え  
るか」を基準にして評価されて  
きました。山を削り、海底に穴  
を開けて、一度にどれだけの石  
炭を採掘できるか、鉱石を掘り  
出せるか、石油を搾り出せるか  
…と、より多くの資源やエネ  
ルギーを人間のために取り出すこ  
とができる技術が、「優秀な技術」  
“先進的な技術”として高く評価  
されてきました。その結果、物  
質原子を破壊して莫大なエネル  
ギーを得る原子力発電が誕生し  
ました。しかし、この人間中心  
の旧文明は、副産物としてミサイ  
ルや戦闘機や核兵器を生み出し、  
世界の平和を脅かしています。

農林・水産業でも、同じ「人間  
中心」の基準で生物資源が利用  
されたために、獣や鳥は絶滅に  
追いやられ、森は切り倒されて  
家畜が地上に溢れ、魚介は乱獲  
され、昆虫や植物の多くが絶滅  
しています。世界では、人間の  
好みに合った種類の生物だけが  
増え、それ以外は年々姿を消し、  
生物多様性は危機に瀕していま

# 講習会 大盛会!

皆様の推進とご参加に心より  
感謝申し上げます。



メイン会場のジェイテクトアリーナ(旧 榎原公苑体育館)

参加者数	白鳩会	相愛会	青年会	合計
成果	6,419名	1,064名 (前回+3名)	147名 (前回+1名)	7,630名
受講券頒布数	白鳩会	相愛会	青年会	合計
成果	12,689枚 (前回+29枚)	1,251枚 (前回+4枚)	167枚 (前回+5枚)	14,107枚 (前回+38枚)

## 講習会、真心の推進、 誠に有り難うございました

奈良教区教化部長・各務洋行



更に教区参加者数7630名は連続超えの起点12年より約400名以上のプラスです。これも全国には前例が無く、誠に尊く素晴らしい事です。

皆様、新年明けましておめでとうございます。そして講習会7630名、真心の推進、誠に有り難うございました。今回は目指した6回連続の前回超えには距離がありました。それでも可能性のある限り最後まで皆で推進しきったので、悔いはありません。その決して諦めない気持ちは「最後の一滴で透明になる片栗粉の如く」相愛会、青年会で実現しました。これで相・青は6回連続で受講券、受講者とも前回超えです。そして白鳩会は受講券で5回連続の前回超え。大母体である白鳩会で、受講者もあっても受講券の連続前回超えは全国ではほとんどありません。それも5回です。

今回は私が三重教区との兼務でスタートしました。兼務で同年に両教区講習会があるのは他に無く(それも3ヶ月の間に)、試行錯誤しながらの両教区推進でした。三重の講習会が先にありました(9/17)ので、その間は奈良教区を留守にする事が多く、祝福訪問もままなりません。特に徳野会長には「骨が折れる」と思わせてしまったのか、実際、5月の祝福訪問初日、家へ帰って足を骨折。もともと心が寄り添う必要があったと反省です。そして、本格的な推進は(従来より2ヶ月程遅い)10月に入ってからでした。今回は祝福の体験集を作成する余裕が無かったので、先の三重の講習会で作成した

「体験集」を奈良で活用しました。すると勢いが出始め、更に宮本さんの糖尿病治療の体験も力になりました。そして、いよいよ最後の1ヶ月は凄いスタート。丸尾さんの「激」で相愛会が燃え、白鳩会は、前回超えの為に「祝福しながら神霊波の籠もった「受講券」を前回より如何に多く手渡すか」であると、各地域で「伝道隊」を組み、愛念を込めて推進しました。白鳩会事務局には「受講券(愛行券)下さい」と連日詰めかけ、前日には受講券が「カラ」の状態に。青年会も「受講券」を本部に200枚追加発注する程の勢いでした。私も最後の2、3週間は教化部に半分ほど泊まり込んで推進、体験談などの詰めを行いました。皆、本当によくやりました。

そして、その皆の思いは講習会当日に現れました。まず、寒波の中、この日だけ気温が4度ほど暖か。また先生も皆の思いに反応されたのか、ご講話が午前、午後とも10分程超過しました。とても珍しい事です。質問も20問。そして、司会は経験豊かな岡本、中出コンビでセミプロ並の腕前。事実、岡本さんはラジオのCMにも出演した事があると聞きました。聖歌隊は初見参のグリーンの衣装が映えて、コーラスも「とっってもきれいでした。また、5人の体験談は、参加者から「とてもよく分かった。感銘しました」などの声が多数聞かれるなど、具体的に説得力がありました。そしていよいよ最後、先生ご夫妻が演壇から降りて会場で皆と握手している時、私は先導していましたが、その中から「教化部長、(皆)よく頑張りましたね」と言う声が聞こえてきた。そうしたら、最後の皆の諦めない気持ち、自身も泊まり込んで来たことなどがバナーに出てきて皆への感謝とか、もう「目がウルウル」に。目を真っ赤にしてのフィナーレでした。当日まで「現状はどうあれ、実相世界にいる1万人」を観て推進した、つまり「現象は如何にあれ、実相を語る」「実相哲学の急所」を生きた感動と言えます。講習会後の懇談会で、総裁・谷口雅宣先生は「伝道者が増えて受講券が多く出たと言うことは、それは、

古い聖典の処分をお考えの方がおられましたら、教化部にお越しの際に聖典をお届け頂きましたら、教化部事務局

教化部事務局

「生長の家を知った人が増えたということですね。良かったです」とプラス面の有り難いお言葉を頂きました。また白鳩会総裁・谷口純子先生からは、ブログ「恵みの日々」で「奈良の皆さんの明るい雰囲気は飛び切りでした」と書いて下さいました。皆さんが日々祝福し、多くの方に推進した喜びが懇談会にも反映されたと思います。

皆さん、今回の講習会で7630名の魂が、先生の生命に直接に触れた。先生の「個の幸福」と「世界平和」の大願が種蒔かれた。それだけではありません。私達は推進で前回を超える2万人以上の方に「受講券」を手にとって貰った、また数万人の方々にお知らせした、それ以上の方々を祝福した。それらの種はいつか必ず発芽して芽が出る(「新版 真理2巻」163頁)のですから、これは目に見えないもう一つの大きな成果と言えます。

皆さん、今後はこの時から飛び切った種を大事に育て「飛び切りの明るさで」奈良教区の一層の光明化に邁進して参りましょう。講習会の推進、誠にありがとうございます。

あけまして  
おめでどう  
ございます。



相愛会連合会



小牧正人  
相愛会連合会長

明けましておめでどうございます。

昨年の講習会では、皆様のご尽力により、6回連続の受講者前回超えと受講券目標達成いたしました。ありがとうございます。

この勢いで今年の相愛会教区大会も大成功へと導いて参りましょう。

『新たに生れるための講話』23〜24頁には、生まれ変わりの時が来たのである、われわれは自身が必要なのである。自分自身の心が生れ変わることが必要なのである。積尊の説

かれたごとく、この世界はことごとく心の展開であるから、自分の心が生れ変わることは自分の環境が一変し、自分の生活が一変し、自分の肉体の健康が一変することをいみずるのである。われわれが心に強く描いてそれを見つめるところのものが現象界にあらわれてくるのである。これが現象と谷口雅春先生のご教示下さっています。

新年を迎えるにあたり、私自らもこの事を強く念じ、相愛会全体として新たな気持ちで生まれかわります。今年も各組織との連携と協力により、和顔、愛語、讃嘆で相愛会運動を推進していきますので、よろしくお願いいたします。

皆様の益々の幸福と繁栄を祈念申し上げます。

白鳩会連合会



徳野千秋  
白鳩会連合会長

新年明けましておめでどうございます。

昨年の講習会は皆様の最後の祈りで多くの新しい方との結びがで、生長の家を知っていただけたと思います。本当に感謝御礼申し上げます。

又、普及誌購読者拡大をはじめ、白鳩会の運動に、ご愛念を賜りましたことに感謝申し上げます。

今年、初心に返り三正行を徹底し、講習会に来て下さった新人さんを積極的に誌友会、講演会、自然のめぐみフェスタなどにお誘いし、支部の充実を目指したいです。

各務教化部長のご指導のもと、誌友信徒の皆様方が心一つに調和し、喜びにあふれた運動を展開して参ります。

他の幸せと世界平和を祈りながら、愛を出して、「新しい文明」の基礎を築き、低炭素社会の実現に向け皆様と共に邁進いたします。本年もどうぞ宜しくお願い致します。皆様にとつて益々素晴らしい年でありますよう祈念申し上げます。

青年会委員会



岸田貴臣  
青年会委員長

あけましておめでどうございます。

昨年は多くの場面で青年会活動にご支援、ご協力を賜り、ありがとうございます。

皆さまのおかげで講習会は、青年会にとって最もすばらしい結果で終えることができました。この場をお借りして、皆さまに心より感謝申し上げます。

さて、本年より三重教区とのペア教区の体制がスタートいたします。青年会は三重教区青年会と行事の開催

等を通して、全国に先駆けで様々な実践をしていく中で、さらに結びつきを強め、共に発展していきたいと思っています。

『如意自在の生活365章』には、次のような言葉が書かれています。

「ただ、善をなす力のみが、真実に実在する力なのである。なぜなら、神のみが実在であつて、神は善であるからである。だから善をなそうとするときには、神の無限力の協力があるのである。」(55頁)

私たちの運動は常に神様に守られていると自信をもって人類光明化、国際平和と神・自然・人間の調和の実現を目指し、本年の運動を楽しみながら行って参りたいと思います。

奈良教区の皆さま、本年もどうぞ青年会に対して、ご支援とご指導をよろしくお願いいたします。



地方講師会



村林 操  
地方講師会会長

新年明けましておめでとうございます。

昨年の講習会では、皆様  
の熱意と信仰心のおかげで  
大盛会となりました事を感  
謝申し上げます。

そして、暮れには平成29  
年度の講師受験者の発表が  
早々にあり、教務昇格2名、  
講師補5名の合格通知を本  
部より頂きました。本当に  
嬉しかったです。

又、今回受験に失敗され  
た方々は、受験勉強の間に  
「魂を進歩向上」させ得た  
方々ですので、実は成功で  
あります。自信を持って、  
又チャレンジをして、ひた  
すら光に向かって、無限向  
上の道を歩んで頂きたいと  
思います。

今年度は、3月より「実  
力向上勉強会」を開催致し  
ます。楽しく、深く、真理  
の勉強にはげんで、無余力  
を發揮してみませんか。きつ  
と、ご自分の心境が変わり

ます。

今年も世界平和を願いな  
がら、自然と共に伸びる運  
動を、喜びをもって展開し  
て参りたいと思えます。  
本年もどうぞ、よろしく  
お願い申し上げます。

栄える会



伊藤 佳央  
栄える会会頭

新年あけましておめでと  
うございます。

昨年は栄える会運動に  
「挺身・致心・献資」のま  
ごころで、御協力と御愛念  
を戴きましてありがとうございます  
ございました。

教区役員・支部長が一体  
となり「会員の皆様のお幸  
せ、益々の発展と御繁栄」  
を第一とし、お世話活動に  
行事・例会の運営に努めさ  
せて戴きました。

おかげをもちまして会員  
の皆様のお喜びが会員70  
0名となって実現しました  
ことを心より嬉しく深く感  
謝申し上げます。  
本年度は、更に「祝福の

環「喜びの環」「光の輪」  
を大きく展開して、会員1  
000名に、前進して参り  
ます。

神様、総裁・谷口雅宣  
先生の御心を心として、各  
務洋行教化部長のご指導を  
戴きながら「神・自然・人  
間は本来一体である」とい  
う真理を「ムスビ」の働

きを生活に実践し、新し  
いライフスタイルを多くの  
人類に伝える運動を 充実  
発展させて参ります。  
本年も 重ね重ね宜しくお  
願い申し上げます。

新しい年が善い年であり  
ますように 神・自然・人  
間の大調和が実現いたしま  
すように、心よりお祈り申  
し上げます。

感謝拜

教職員会



幸田 節子  
生教会会長

新年明けましておめでと  
うございます。

皆様お揃いで、輝かしい  
新年をお迎えのことと心よ

りお慶び申し上げます。

さて、昨年度は、皆様の  
温かいご支援とご協力を頂  
きまして、教育フォーラム  
が充実した内容で開催でき  
ましたことを心より感謝申  
し上げます。

また、5園の生命学園も、  
園長先生やスタッフの皆様  
のご指導の下、温かい雰  
囲気の中で、和やかに開催さ  
せて頂く事ができ、感謝の  
気持ちでいっぱいござい  
ます。

本年は、一人でも多くの  
現職の先生方に「生長の家  
の教育法」をお伝えすると  
共に、「神・自然・人間」  
一体の真理を生きる子ども  
たちの教育を目指して、生  
命学園も充実・発展させて  
いきたいと思えます。

「神の子・無余力！」を引  
き出す多彩な園長や、スタッ  
フの皆様が、子どもたちの  
来園をお待ちしています。  
学校ではできない体験が子  
どもたちをより素晴らしく  
生長させてくれる生命学園  
へ、どうぞお子様やお孫様  
をお誘い下さいませ。  
子どもたちの明るい未来  
を祈念して、新年の挨拶と  
させていただきます。

謹賀新年

明けまして

おめでとう

ございます

本年もよろしく

お願い致します

教化部長

各務 洋行

奈良教区幹事

小牧 正人

徳野 千秋

岸田 貴臣

村林 操

辰己 佳央

幸田 節子

染田 雅弘



定期刊行物の  
ご案内

日時計日記

2018年版

谷口純子先生監修  
定価 900円



子どもカレンダー

夢のつばさ

谷口純子先生 監修  
定価 700円



ひかりの言葉

平成30年度版

谷口雅宣先生 監修  
谷口清超先生 写真  
定価 620円



事務局よりお願い

12月は講習会が開催されるため、聖使命の提出期限を12月8日までとさせていただきます。また、ご理解とご協力よろしくお願ひします。

聖使命新規入会者

白鳩会

【護持会員】

奈良北第三 上田雅之

真弓第三 清原勇希

清原咲姫

大安寺 江元結星

菩薩行奉納

皆様の温かいご献資に感謝いたします。感謝合掌

一、一万円 匿名

ご出産

おめでとーいございます。

渋谷樹香ちゃん

(渋谷雅子様のお祈り)

母子共の健康をお祈りいたします。

皆様からのお悩み・ご相談をお受けしてお祈りする

「繁栄祝福祈願祭」

(祝福祈願と座談会/個人指導)

30年1月9日(火) 10:00-12:00

於 奈良県教化部



生長の家講演会

2月10日(土) 10:00~12:00 ホテル日航奈良
13:30~15:30 奈良県教化部
3月10日(土) 10:00~12:00 ならまちセンター
13:30~15:30 奈良県産業会館

講師:未定

奉納金:300円以上随意

わかくさの集い 新年会

日時:平成30年1月30日(火)11:00~14:00
10:30 受付開始

ゲスト講師:長村省三 講師

会場:奈良県教化部大道場

奉納金:3,500円以上

申込:申込書に代金を添えて

お申込下さい。1/14(日)締切



宝蔵神社新年祭のご案内

元旦〜三日

○新年祭御祭り【宝蔵神社】

午前11時〜午後12時半

○聖經連続読誦【宝蔵神社】

午前8時〜午後4時

○精霊招魂神社・末一稲荷

神社・流産児無縁霊供養

塔・自然災害物故者慰霊

塔での聖經読誦【各社】

○神想観厳修【幽斎殿】

午前9時、10時

○ぞうに無料接待【食堂】

午後1時、2時、3時

○新春開運書初め・写経

【幽斎殿】午前8時半〜4時半

顕幽相携えて国際平和 信仰運動を推進する

先祖供養見真会

日時:1月17日(水) 10:00~12:00

会場:奈良県教化部 大道場

持ち物:聖經「甘露の法雨」

1月度誌友会テキスト

『如意自在の生活365章』47頁〜150頁

『普及誌』当月号

平成30年度 運動方針の伝達

30年1月14日(日) 10:00-12:00

会場:奈良県教化部

対象:各組織の単位組織長以上

白鳩会:支部長以上と運動に積極的に参加される方

初午祭

末一稲荷神社

時 平成30年2月7日(水) 午前11時〜12時

至 宇治別格本山 末一稲荷神社

宇治での教勢発展・繁栄

祈願のお申し込みは、

当日10時30分迄です。

教化部締切:1月31日(水)



地方講師・光明実践委員研修会

日時 1月27日(土) 10時〜12時

聖經「甘露の法雨」読誦 寄山 由紀子 講師

開会の祈り 石原 佐和子 講師

講師会長挨拶 村林 操 講師会長

テキスト 普及誌 2月号

発表者 上谷 美代子 講師

テーマ 困難は飛躍への道

テキスト 『生長の家』29年4月号ブックレット4

発表者 西手 清英 講師

教化部長講話 各務洋行 教化部長

テキスト 『生長の家』29年4月号ブックレット4

開会の祈り 安井 洋子 講師

※テキストは必ずお持ちになつてご参加下さい。

母親教室出講師勉強会

日時 1月27日(土) 12時55分〜14時50分

テーマ 「親の願いと子の願い」「父母の役割」

やってみましょう ―『日時計日記』を書きましょう―

家族と握手をしましょう。

笑顔と讃嘆のコトバをそえましょう。

開会の祈り 廣津 ゆう子 講師

開会の挨拶 徳野 千秋 白鳩会連合会長

趣旨説明 北尾 昭 講師

発表者 ① 西手 宏子 講師 ② 植森 恵美子 講師

③ 奥村 恵子 講師

参加者発表の時間

まとめ 汲田 克夫 講師

閉会の祈り 上山 圭伊子 講師

テキスト 『生長の家』つとてどんな教え? 『平和のレシピ』

「母親教室出講のための手引き」

サブテキスト 『万物調和六章経』 『聖歌集』

※テキストは必ずお持ちになつてご参加下さい。

推進部員会議

日時 1月13日(土) 10時〜12時

テキスト 『如意自在の生活365章』151頁〜



「あなたの愛で自然を守ろう」  
生長の家奈良県教化部はISO14001に取り組んでいます。

※お車で御来場の方は、第二駐車場をご利用下さい

1月度奈良教区主要行事開催予定表			神想観と祈願 (AM 10時～)
日	曜	行 事	担当
1	月	元日 閉館日	—
2	火	閉館日	—
3	水	閉館日	—
4	木	閉館日	—
5	金	仕事始め	—
6	土	早朝行事(丸尾 講師)(6:00-7:00)	—
7	日	早朝行事(幸田 講師)(6:00-7:00) 幹事会(檀原神宮参拝 10:00- )	—
8	月	成人の日 閉館日	—
9	火	(白)正副連合会長会議(10:00-15:00) (栄)繁栄祝福祈願祭(10:00-12:00)	松本 美江子
10	水	聖使命誠魂奉安御祭(10:00-11:00) (講)正副会長会議(13:00- )	★聖使命集計表 ・普及誌申込締切 丸尾 明生
11	木	閉館日 (白)ならまちわかくさの集い (講師:植田良穂 10:00-14:00) (白)うだ川わかくさの集い (講師:北尾 昭 10:00-14:00)	—
12	金		水川 千代子
13	土	早朝行事(細川 講師)(6:00-7:00) (講)推進部員会議(10:00-12:00)	宇治・月次祭
14	日	早朝行事(ハッパ講師)(6-7)・早朝講話(和田講師)(7-8) (相)正副会長会議(8:30-) 30年度運動方針の伝達(10-12) (相)全体会議(13-) (栄)役員会・支部長会議(13-)	結崎生命学園 (川西町・13:30-)
15	月		南 順子
16	火	先祖供養見真会準備日(13:00- )	持田 ゆり子
17	水	先祖供養見真会(10:00-12:00)	森末 美栄
18	木	閉館日 檀原神宮清掃 (9:30 神想観)	—
19	金	(白)聖歌隊(10:00-12:00)	安井 洋子
20	土	早朝行事(林本 講師)(6-7)・早朝講話(旗智 講師)(7-8) 郡山生命学園(13:30- )	檀原生命学園 (白檀会館・14-) ならやま生命学園 (サンアケイブ奈良・14-)
21	日	早朝行事(幸田 講師)(6:00-7:00)	横田生命学園 (丸尾宅・13:00-)
22	月		山口 幸子
23	火	(白)総連合会長会議(13:00-15:20)	山崎 あゆみ
24	水		山田 佳子
25	木	閉館日 (白)高田わかくさの集い(中和労働 会館 講師:寺川昌代 10:00-14:00)	—
26	金	(白)聖歌隊(10:00-12:00)	山田 雅子
27	土	早朝行事(丸尾 講師)(6:00-7:00) (講)講師光実研修会(10:00-12:00)・母親教室出講講師勉強会(12:55-14:50)	—
28	日	早朝行事(堀山 講師)(6:00-7:00) 中高合同一日見真会(10:00-15:00) 碧巖録勉強会(講師:久保慶一 本部講師 13:30-15:30)	—
29	月		吉川 憲子
30	火	(白)わかくさの集い新年会(長村省三 講師 11:00-14:00・10:30より受付開始)	吉村 雅子
31	水		米村 栄子